



海外事業

BUSINESS
OUTLINE

グローバルに安心できる金融サービスを

海外事業では、香港、タイ、中国本土にて消費者金融事業を、台湾にてサービス事業を行っています。

アジアで広がる消費者金融サービス

当社は国内で培ってきた与信、債権管理、業務運営、マーケティングなどのノウハウを活かし、台湾、香港、タイ、中国本土に現地法人を設立し、事業を展開しています。

当社の海外事業は1989年に台湾で始まり、1992年に当社初の海外における消費者金融業の現地法人としてプロミス香港を設立しました。

プロミス香港では、日本国内と同様に個人のお客さまに対し無担保・無保証による小口資金の融資を行っており、香港全土に有人店舗を27店舗展開しています。また、近年はインターネットを通じた取引ニーズが高まっており、インターネットからの申込機能を強化するため、2014年11月にWeb完結を導入するなど、お客さまのニーズをいち早く掴み、利便性の高いサービスを提供できるように努めています。2017年2月に設立25周年を迎えた香港の業績は安定的に推移しており、営業貸付金残高は368億円となりました(2017年3月末現在)。

2005年にはプロミス香港で培ってきた実績をもとに、タイにプロミスタイランドを設立しました。タイ全土に有人店舗を1店舗、簡易受付店舗[※]を96カ所に展開し、テレビCMとインターネット広告による営業プロモーションの強化に取り組みながら、身近なパーソナルローン会社を目指しています。開業10周年を経て、今では26万人を超えるお客さまにご利用いただいており、着実に営業基盤を拡大しています。

[※]申込み～ご契約、ご返済も含め一連の手続きを行うことができる有人店舗に対し、簡易受付店舗ではお客さまの申込受付を行っています。

中国本土では、プロミス香港およびプロミスタイランドでの業歴を経て、7都市(深圳、瀋陽、天津、重慶、成都、武漢、上海)に現地法人を設立しています。中国では「博民快易貸」というサービスブランドを使用し、審査スピードと顧客利便性を訴求するとともに、営業担当による地域ネットワーク開拓とインターネット広告などによる認知の拡大に努め、業容を拡大しています。

中国事業の強化に向け、その地域のお客さまに選ばれるサービスの提供を目指しています。

プロミス香港 設立25周年

プロミス香港は、2017年2月に設立25周年を迎えました。開業当初6名でスタートしたプロミス香港は現在従業員数約230名と、多くの現地法人スタッフに支えられています。業容も拡大し、香港における知名度も高く地域に根ざした消費者金融会社として事業を展開しています。

プロミス香港の一番の強みはCSに対する意識の高さです。プロミス香港ではマネジメント層が参加するCS会議を10年以上毎月開催し、お客さまとの対応から得た気づきや苦情などを社員同士が共有することで、CSの重要性を理解し、今後の対応に活かすために積極的な活動をしています。

プロミス香港では「これまでも、これからも香港の皆さまを支える存在でありたい」という想いを込め「BACK YOU UP」のメッセージを掲げ、50年企業に向けて挑戦し続けています。



《海外拠点図》



《営業貸付金残高(億円)》

